

一九五八年一月二十五日
発行刷



第41卷 第6号 史学・地理学・考古学

特集 都市研究

- ヨーロッパ中世都市…………… 會 田 雄 次 (1)
——その封建王政と絶対主義に対する関連において——
 - 宋代地方小都市の一面…………… 梅 原 郁 (35)
——鎮の変遷を中心として——
 - 蘇・松地方に於ける都市の棉業商人について…… 寺 田 隆 信 (52)
 - 都市における惣的結合の発展…………… 豊 田 武 (70)
——特に天文の法華一揆を中心として——
 - 近世初頭における京都町衆の法華信仰…………… 藤 井 學 (80)
 - 織豊両氏の都市支配…………… 永 島 福 太 郎 (102)
 - 近世城下町プランの発展類型一序説…………… 矢 守 一 彦 (121)
 - シュメール都市国家ラガシュに於ける神殿の
社会組織について…………… 山 本 茂 (141)
——割当地保有者をめぐって——
-
- 動 向
- 中国考古学の諸問題 (三・完) …………… 岡 田 芳 三 郎 (165)

大会予告・学界消息

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

京都大学文学部東洋史学専攻
東洋史研究会

座をたてようとしたのであり、法華一揆の支配していた当時、新座をたてようとするもの、さらに座そのものをも否定しようとする傾向が、到るところにあらわれていたことと想像される。

都市および農村における物的結合、それは古代的勢力との対決と排除の上に一層の地歩をかためることが、この天文法華乱前後における京都内外の事情を通して、まことによく知られるのである。

付記 本稿をなすにあたっては、辻善之助先生「日本仏教史中世篇」四・五、林屋辰三郎氏の「中世文化の基調」、原田伴彦氏の「日本封建都市研究」、村山修一氏の「日本都市生活の源流」、藤井学氏「仏教史学六ノ一、西国を中心とした室町期法華教団の発展」を参考にした点が少なくない。あわせ参照されることを望む。

執筆 者 紹 介

會 田 雄 次	京都大学助教授
梅 原 郁	京都大学大学院学生
寺 田 隆 信	京都大学大学院学生
豊 田 武	東北大学教授
藤 井 學	京都大学大学院学生
永 島 福 太 郎	関西学院大学助教授
矢 守 一 彦	名古屋大学助手
山 本 茂	京都大学大学院学生
岡 田 芳 三 郎	平安女子短期大学教授

史学研究会大会 予告

左の日程で本会及び読史会・東洋史談話会・西洋史読書会の連合大会を開催いたします。
おさそい合せの上、多数御参加下さい。

◇十一月一日(土) 午前八時半〜午後五時

見学 京都の襖絵見学

(智積院・建仁寺・大徳寺・大覚寺各所蔵襖絵)

講師 京都工芸繊維大学 教授 土居次義氏

(備考) 参加申込者多数につき締切りました。当日参加は御遠慮下さい。

◇十一月二日(日) 午後一時より

於 京都大学法経第五教室

史学研究会大会及び総会

(公開講演)

筑前沖の島の祭祀遺跡

元代知識人の二類型

インドシナの土地と人

晩餐会

◇十一月三日(祝)

読史会・東洋史談話会・西洋史読書会 各大会及び晩餐会

会員各位

史学研究会

九州大学 教授 鏡山 猛氏
京都大学 教授 安部 健夫氏
慶応義塾 教授 松本 信廣氏
於 京都大学薬友会館

編集後記

会員諸兄姉の御支援の下に、今年も滞りなく、最後を飾る特集号をお送りすることが出来ました。来年度も変らぬ御支援を賜りますよう御願ひ致します。

今回は都市研究の特集を企画致しましたが、これが都市をめぐつての問題究明に裨益するところがあれば、という編集委員の微意を御汲取いただければと思います。

別紙会告でもお知らせ致しましたが、来年度から、懸案の増頁を行うことになりました。従つて論文掲載のスペースが拡げられますので、ふるつて御投稿下さいますように。

(横山裕男)

一九五八年一月二五日印刷
一九五八年二月一日発行 定価 二百円

史林 (第四一巻 第六号)

発行所 史学研究会

京都市左京区吉田本町
京都大学文学部内

理事 長 振替 京都五一五五番
編集主任 宮崎市定
赤松俊秀

印刷所 中村印刷株式会社
京都市下京区西七条御所ノ内東町三九

THE SHIRIN

or the

JOURNAL OF HISTORY

Vol. XLI No. 6

Nov., 1958

CONTENTS

Problems on Cities

- European Cities in the Middle Ages *Y. Aida* (1)
—in the connection of the feudal
monarchy with the absolutism—
- An Aspect of Local Towns in the *Sung*(宋) Dynasty...*K. Umehara* (35)
—development and history of *chên*(鎮)—
- On Cotton Merchants of Cities in the *Su* (蘇)
and *Sung* (松) District *T. Terada* (52)
- The Development of *Sô* (惣) Solidarity in Cities ... *T. Toyada* (70)
—especially on the *Hokke*(法華) riot in the *Tenmon*(天文) era—
- The *Hokke* (法華) Faith of *Machisyû* (町衆)
early in the *Edo* Era..... *M. Fujii* (80)
- The *Oda-Toyotomi's* (織・豊) Rule of Cities *F. Nagashima* (102)
- Development Form of the Castre-Towns'
Plan in the *Edo* Era *K. Yamori* (121)
—an introduction—
- On the Social Organization of the Temple
in the City-State of Lagash in Sumer..... *S. Yamamoto* (141)
—around the problem of the allotment -holders—
- Note :**
- Problems on the Chinese Archaeology of Today (3)..... *Y. Okada* (165)

Published by

THE SHIGAKU KENKYUKAI

(*The Society of Historical Research*)

Kyoto University, Kyoto, Japan